

2023 年度 技術者向け新入社員研修 のご案内



株式会社岩手ソフトウェアセンター
岩手県情報サービス産業協会

Iwate Software Center, Inc.

2023 年度技術者向け新入社員研修の概要

研修期間 : 令和 5 年 4 月 7 日(金)~6 月 2 日(金) 計 37 日間 277.5 時間

研修時間 : 9:00~17:30

受講料 : 691,900 円(消費税及び教材費を含む)

定員 : 15 名

対象 : 新入社員、第二新卒および配置換えなどによりシステム開発に携わる方

会場 : 株式会社岩手ソフトウェアセンター研修室
盛岡市盛岡駅西通 2 丁目 9 番 1 号 マリオス 9 階

講師 : セイ・コンサルティング・グループ株式会社 今井克哉氏

実施方法 : 集合型オンライン研修
(講師は名古屋よりオンラインによる講義、教室は地元在住のサブ講師がサポート)

新型コロナ感染防止対策: 毎日の検温、マスク着用、手指消毒、新型コロナウイルスにも有効とされる空間除菌消臭装置設置

研修の特徴

オンラインだけど、教室サポート講師がしっかりサポート

集合研修ですが、新型コロナウイルス感染状況に配慮し、講師は名古屋からオンラインによる授業を行います。通常の対面研修同様、分からないことは、発言やチャット機能により、授業中や休憩時間に講師に質問できます。日報に書かれた質問には、翌日、時間をかけて解説します。教室にはサポート講師がおりますので、操作がうまくいかないときや、分からないときには、すぐに対応いたします。

経験豊富な講師

全国各地で新入社員に研修を行ってきた経験豊富な講師が丁寧に教えます。

基本をしっかり

Java プログラミングの研修を通じて、プログラミングの基本、オブジェクト指向の基本について、時間をかけてしっかり学習します。

グループワークやスピーチでコミュニケーション力 UP

演習では、グループワークやペアワークが中心となります。チームで課題解決を行うことで、コミュニケーション力やチームで動く上で大切なことを学びます。

朝礼ではスピーチも行います。人前で話すことに慣れる、話す内容をまとめる、分かりやすいように伝えることを意識することでコミュニケーション力もアップできます。

科目選択受講も可能

必要な科目を選択しての受講も可能です。(各カリキュラムに受講条件となる前提知識があります。)

修了生に聞きました (他地域で受講の方)

この研修を来年度の新人に推薦できますか？

YES!

できるだけ全員が理解できるように、根気よく技術や知識を教えて頂いたので、文系の方でも安心して研修に参加することができるからです。また、グループワークやペアワークを頻繁に行うことで、コミュニケーション能力やチームで動く上で大切なことを実感として学ぶことができるので、技術だけでなく総合的に社会人として必要なスキルを身につけることができるからです。



2023年度新入社員研修スケジュール

研修名	受講料(税込)	日数	開催日
コンピュータシステムの基礎	¥37,400	2日間	4月 7・10日
システム開発基礎	¥56,100	3日間	4月 11-13日
Javaプログラミング① 基礎と実践	¥93,500	5日間	4月 14・17-20日
Javaプログラミング② オブジェクト指向	¥149,600	8日間	4月 24-28日 5月 1-2・8日
データベース入門	¥56,100	3日間	5月 9-11日
ネットワーク基礎とWEBページ作成実習	¥56,100	3日間	5月 12・15-16日
サーバーサイドプログラミング	¥112,200	6日間	5月 17-19・22-24日
Java オブジェクト指向設計と実装	¥130,900	7日間	5月 25-26・29-31日 6月 1-2日

研修カレンダー

4月		5月		6月			
1	土	1	月	Javaプログラミング② オブジェクト指向	1	木	Javaオブジェクト指向設計と実装
2	日	2	火	Javaプログラミング② オブジェクト指向	2	金	Javaオブジェクト指向設計と実装
3	月	3	水		3	土	
4	火	4	木		4	日	
5	水	5	金		5	月	
6	木	6	土		6	火	
7	金	7	日	コンピュータシステムの基礎	7	水	
8	土	8	月	Javaプログラミング② オブジェクト指向	8	木	
9	日	9	火	データベース入門 SQL	9	金	
10	月	10	水	データベース入門 SQL	10	土	
11	火	11	木	データベース入門 SQL	11	日	
12	水	12	金	ネットワーク基礎とWebページ作成実習	12	月	
13	木	13	土		13	火	
14	金	14	日	Javaプログラミング① 基礎と実践	14	水	
15	土	15	月		15	木	
16	日	16	火	ネットワーク基礎とWebページ作成実習	16	金	
17	月	17	水	(帰社日)	17	土	
18	火	18	木	Javaプログラミング① 基礎と実践	18	日	
19	水	19	金	Javaプログラミング① 基礎と実践	19	月	
20	木	20	土	Javaプログラミング① 基礎と実践	20	火	
21	金	21	日	Javaプログラミング① 基礎と実践	21	水	
22	土	22	月		22	木	
23	日	23	火	サーバーサイドプログラミング	23	金	
24	月	24	水	Javaプログラミング② オブジェクト指向	24	土	
25	火	25	木	Javaプログラミング② オブジェクト指向	25	日	
26	水	26	金	Javaプログラミング② オブジェクト指向	26	月	
27	木	27	土	Javaプログラミング② オブジェクト指向	27	火	
28	金	28	日	Javaプログラミング② オブジェクト指向	28	水	
29	土	29	月		29	木	
30	日	30	火		30	金	
		31	水				

科目別カリキュラム

コンピュータシステムの基礎 ～パソコン・スマホを見る目が変わる2日間～

身近にあふれるコンピュータの仕組みを丁寧に解説します。人類の英知の結晶としてのコンピュータとそれを支えるコンピュータ科学の一端を知ることができます。内容とレベルは基本情報処理技術者試験のテクノロジ系の一部に準じます。この後、プログラミング言語学習やデータベースを学ぶための前提知識を習得します。

達成目標	1. コンピュータ内のデータ表現を他者に説明できる 2. 目的に応じて適切なハードウェア・ソフトウェアを選択できる 3. 目的に応じて基本的なシステム構成について説明することができる		
内 容	◎コンピュータシステムの基礎を学ぶ ・ITエンジニアとは？ ・システムとは？ 1. コンピュータのデータ表現 (1) 2進数 (2) 論理演算 (3) 符号化	2. ハードウェアの仕組み(5大装置) (1) CPU (2) メモリ (3) 補助記憶装置など 3. ソフトウェアの仕組み (1) ソフトウェアとは (2) オペレーティングシステム (3) ソフトウェアの種類	4. システム構成技術 (1) システムの形態 (2) システムの性能 (3) 信頼性 ◎理解度チェックテスト
日 時	4/7(金)・10(月)【2日間】 9:00～17:30		
受講料	¥37,400(消費税込・教材費込)		
前提知識	パソコンを触ったことがあること		

システム開発基礎 ～あのシステムもきっとこうして創られている～

今後、システム開発を学ぶ新人エンジニアの方にシステム開発の全体像を理解いただけます。内容とレベルは基本情報処理技術者試験のシステム開発技術に相当しますが、この後のプログラミング実習を見据えてより実践的な内容とします。座学と簡単な演習、理解度チェックテストにより知識の定着を図ります。

達成目標	1. システム開発の流れについて説明できる 2. オブジェクト指向について説明できる 3. 簡単なアルゴリズムを自分で組むことができる		
内 容	◎システム開発基礎を学ぶ ・システム開発はなんのためにするのか？ 1. システム開発プロセス／開発モデル (1) ウォーターフォールモデル (2) スパイラルモデル (3) プロトタイプモデル 2. プロセス中心設計とデータ中心設計 (1) プロセス中心設計 (2) プロセスフロー図 (3) データ中心設計	3. オブジェクト指向 (1) オブジェクト指向の概念 (2) クラス間の関係 (3) 継承 (4) オーバーライドとポリモーフィズム (5) UML (6) モジュールの強度と結合度 4. テスト (1) テストの概要 (2) 単体テスト (3) 結合テスト (4) システムテスト	(5) 運用テスト (6) 退行テスト 5. データ構造とアルゴリズム (1) データ型 (2) 変数 (3) 配列 (4) リスト (5) スタック (6) 探索アルゴリズム (7) 整列アルゴリズム ◎理解度チェックテスト
日 時	4/11(火)～13(木)【3日間】 9:00～17:30		
受講料	¥56,100(消費税込・教材費込)		
前提知識	コンピュータシステムの基礎(2日間)に参加していること。または、同等の知識があること。		

Java プログラミング① 基礎と実践

～ほとんどのプログラミング言語に共通する基本の基本～

プログラミング初学者を対象にそもそもプログラムとは何かということから基本制御構造(順次・選択・繰り返し)を使って簡単なプログラムを組めるまでを座学と演習の繰り返しにより学びます。また、オブジェクト指向の入り口、大まかな考え方のところまでを学習します。

達成目標	1. 50～100 ステップ程度のプログラムを自力で作成できる 2. 基本制御構造を適切に使える 3. Oracle Certified Java Programmer, Bronze 資格の前半部分をカバーする		
内 容	<p>◎Java を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの学び方 ・開発環境の整え方 <p>1. Java 言語の特徴</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) Java プログラムの実行 (2) Java プログラムの構成 (3) クラスのメンバ(フィールドとメソッド) (4) エラーへの対処 (5) コメント <p>2. 変数とデータ型</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 変数とはなにか、なぜ使うのか? (2) Java で使用できる型 (3) 定数を使うとき 	<p>3. 演算子</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 関係演算子 (2) 変数を含む式 (3) キャスト演算 <p>4. 条件分岐と判定条件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) if 文 (2) switch 文 (3) 論理演算子 <p>5. 繰り返し処理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) While 文 (2) for 文 (3) do while 文 	<p>6. 配列</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 配列の使い方 (2) 参照とハッシュ値 (3) 2次元配列 <p>7. 文字と文字列の扱い</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 文字と文字列の違い (2) String クラス (3) String クラスのメソッド <p>◎理解度チェックテスト</p> <p>◎Java プログラミング① 卒業課題</p>
日 時	4/14(金)・4/17(月)～20(木)【5日間】 9:00～17:30		
受講料	¥93,500 (消費税込・教材費込)		
前提知識	以下の研修に参加していること。または、同等の知識があること。 ・コンピュータシステムの基礎(2日間) ・システム開発基礎(3日間)		

Java プログラミング② オブジェクト指向

～Java のことは Java に訊け～

プログラミング初学者が Java を使ってオブジェクト指向とは何かを理解する研修です。Java のソースコードや API の解読に時間をかけますので、進捗はゆっくりめですが、その分、基本をしっかりと理解できます。カプセル化や継承、ポリモーフィズムなどの流行り廃りの少ない考え方をお伝えします。

達成目標	1. 複数クラスからなる Java プログラムの設計と実装が自力でできる 2. オブジェクト指向の3大要素の意義を人に説明できる 3. Oracle Certified Java Programmer, Bronze 資格の後半の部分をカバーする		
内 容	<p>◎オブジェクト指向を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向とは ・クラスの宣言 <p>1. クラスメソッド</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) メソッドのメリット (2) 引数・戻り値の利用 (3) メソッドのオーバーロード <p>2. インスタンスの活用</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 参照型と基本型 (2) コンストラクタ (3) インスタンス変数・メソッドとクラス変数・メソッドの使い分け <p>3. 継承(拡張)</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 継承とは その仕組みとメリット (2) ポリモーフィズムで保守性が高まる (3) 継承よりも移譲を選ぶ 	<p>4. カプセル化</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) カプセル化の意義 (2) データ隠蔽の意義 (3) アクセス修飾子のまとめ <p>5. 抽象クラス</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) Integer クラスと Number クラス (2) オリジナルの抽象クラスを作る (3) 抽象クラスの存在意義 <p>6. インターフェース</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) Java API に見るインターフェースの存在意義 (2) インターフェースを使ったポリモーフィズム (3) 複数インターフェースの実装 	<p>7. 例外</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 例外の意義 (2) 例外クラスの体系 (3) オリジナル例外クラス <p>8. ArrayList とジェネリクス</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ArrayList と配列の違い (2) ジェネリクスとは? (3) List インターフェースで確認するポリモーフィズム <p>9. その他の開発に必要な知識【適宜】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) デバッグを使う (2) Junit で単体テストをする (3) Javadoc の作り方 <p>◎理解度チェックテスト</p> <p>◎Java プログラミング② 卒業課題</p>
日 時	4/24(月)～28(金)・ 5/1(月)～2(火)・8(月)【8日間】 9:00～17:30		
受講料	¥149,600 (消費税込・教材費込)		
前提知識	以下の研修に参加していること。または、同等の知識があること。 ・コンピュータシステムの基礎(2日間) ・システム開発基礎(3日間) ・Java プログラミング① 基礎と実践(5日間)		

データベース入門

～なぜ、バイト先ではデータベースを使っていたのか？～

データベース初学者を対象にそもそもデータベースとは何か？ファイルとどう違うのか？というところから SQL を使い既存のテーブル操作ができるように座学と演習の繰り返しにより学びます。また、データベースのテーブルはどのような考えのもと作られているのかを学びます。使用予定データベースは MySQL です。

達成目標	1. データベースの今日的意義を他者に説明できる 2. SQL の DML 文を自力で組み立てて発行できる 3. テーブル設計を他者と協力して完遂できる		
内 容	◎データベースを学ぶ ・データベースの勉強の仕方 ・環境構築の方法 1. データベースとは (1) DDL、DML、DCL (2) データ型と演算子 (3) 関数 2. DML (1) 算術演算子 (2) 比較演算子 (3) 論理演算子	(4) 検索結果のソート (5) 内部結合／外部結合 (6) 副問合せ (7) 挿入、更新、削除 3. DML 演習 (1) 課題の提示 (2) 個人ワーク (3) チームワーク (4) 振り返り	4. テーブル設計 (1) データ項目の洗い出し (2) 正規化 (3) リレーションの確認 (4) データ型と制約の設定 5. テーブル設計演習 (1) 課題の提示 (2) 個人ワーク (3) チームワーク (4) 振り返り ◎理解度チェックテスト
日 時	5/9(火)～11(木)【3日間】 9:00～17:30		
受講料	¥56,100 (消費税込・教材費込)		
前提知識	以下の4講座に参加していること。または、同等の知識があること。 ・コンピュータシステムの基礎(2日間) ・システム開発基礎(3日間) ・Java プログラミング① 基礎と実践(5日間) ・Java プログラミング② オブジェクト指向(8日間)		

ネットワーク基礎と Web ページ作成実習

～チームでオリジナル Web サイトをつくろう～

ネットワークや Web サイトの利用経験はあっても IP アドレスの設定や HTML の記述経験のない初学者を対象にネットワークの仕組みの基本から Web サイトの構築までを実践的に学びます。HTML に関しては Web デザイナーのような広く深い知識は望めませんが、Web アプリケーション用の画面を自力で作成できるレベルを目指します。

達成目標	1. 基本情報処理技術者試験のネットワークの範囲を理解する 2. ネットワーク通信で使われるセキュリティ技術について仕組みを理解する 3. 静的 Web サイトを自力で作成できる		
内 容	◎ネットワークと HTML/CSS を学ぶ ・ネットワークの勉強の仕方 ・環境構築の方法 1. OSI 基本参照モデル (1) OSI 基本参照モデルの存在意義 (2) 各層の概要 (3) プロトコルとは 2. LAN(物理層～データリンク層) (1) イーサネット (2) 無線 LAN 3. IP(ネットワーク層) (1) IP パケット (2) DHCP	4. TCP(トランスポート層) (1) ルータとは (2) ルーティングを確認するコマンド (3) TCP と UDP (4) ポート番号 (5) DNS の仕組み 5. セキュリティ (1) 暗号化 (2) 公開鍵基盤 (3) 代表的な脅威と対策 5. HTML とは (1) HTML の役割と書き方 (2) CSS の役割と書き方(基礎)	7. Web ページの装飾 (1) 見出し、段落、改行 (2) リンクを貼る (3) 画像、テーブル 8. Web ページ作成実習 (1) 課題の提示 (2) チームで課題にチャレンジ (3) 発表と振り返り ◎理解度チェックテスト
日 時	5/12(金)、15(月)～16(火)【3日間】 9:00～17:30		
受講料	¥56,100 (消費税込・教材費込)		
前提知識	以下の2講座に参加していること。または、同等の知識があること。 ・コンピュータシステムの基礎(2日間) ・システム開発基礎(3日間)		

サーバーサイドプログラミング

～ あの有名サイトも基本は同じ仕組みで動いている ～

Web アプリケーション初学者を対象に静的 Web と動的 Web の違いといった基本的なところから JDBC を使ったアプリケーションの入り口までを学びます。実務で使うことの多い各種フレームワークがどのような基礎を元に作られているかを理解できるので、今後の応用力の醸成が期待できます。

達成目標	1. Web アプリケーションとは何かを他者に説明できる 2. JSP、サーブレット、JavaBeans、MySQL を使い簡単な MVC モデルの実装ができる 3. Web アプリケーションのセキュリティ上の脅威と対策を知っている		
内 容	◎サーバーサイドプログラミングを学ぶ ・Web アプリケーションの勉強の仕方 ・環境構築の方法 1. Web アプリケーションとは (1) Web サーバとは (2) HTTP プロトコル (3) 動的 Web コンテンツ 2. サーブレット (1) サーブレットの基本 (2) 文字化け対策 (3) 基本的なフォーム部品	(4) その他のフォーム部品 (5) ユーザー入力の受け取り 3. JSP (1) JSP とは (2) JSP の基本的なタグ (3) ディレクティブ 4. プログラム間のデータの受け渡し (1) セッション (2) フォワードとリダイレクト (3) 各種スコープ	5. JavaBeans (1) JavaBeans とは (2) アクションタグ (3) MVC モデル 6. Web アプリケーションのセキュリティ (1) クロスサイトスクリプティング対策 (2) ディレクトリトラバーサル対策 (3) SQL インジェクション対策 ◎理解度チェックテスト
日 時	5/17(水)～19(金)・22(月)～24(水)【6日間】 9:00～17:30		
受 講 料	¥112,200 (消費税込・教材費込)		
前提知識	以下の6講座に参加していること。または、同等の知識があること。 ・コンピュータシステムの基礎(2日間) ・システム開発基礎(3日間) ・Java プログラミング① 基礎と実践(5日間) ・Java プログラミング② オブジェクト指向(8日間) ・データベース入門(3日間) ・ネットワーク基礎と Web ページ作成実習(3日間)		

Java オブジェクト指向設計と実装

～ お仕事とは顧客満足を追求する終わりのなきゲーム ～

システム開発の未経験者を対象に設計→製造→テスト→納品の一連のシステム開発工程を経験いただく体験講座です。途中で仕様変更や機能拡張のイベントがあり、自分たちの設計が良かったのかそうでなかったのかを自らが振り返ることのできる内容です。チームで課題に挑戦するため、チームワークやコミュニケーションといったことも副次的に学ぶことができます。

達成目標	1. システム開発の下流工程を一通り経験している 2. 顧客やチームメンバーなどの他者との協力の必要性を理解する 3. システム開発をやり切ることの苦しさや嬉しさを体感する		
内 容	◎システム開発工程を経験する ・講座の狙いとゴール 1. 復習 (1) Java プログラミング①の振り返り (2) Java プログラミング②の振り返り (3) システム開発基礎の振り返り 2. UML の詳細 (1) ユースケース図 (2) クラス図 (3) シーケンス図	3. テストの詳細 (1) テストに対する心構え (2) テスト計画 (3) テスト技法 4. チームでシステム開発演習 ※毎日朝会 (1) 顧客からの依頼(要求分析) (2) 外部設計 (3) 内部設計 (4) 実装	(5) コードレビュー (6) 仕様変更への対応 (7) 機能拡張への対応 (8) テスト (9) 納品 5. 開発演習の振り返り (1) 達成できたこと/今後の課題 (2) 今後の目標 ◎総評と今後の指針
日 時	5/25(木)～26(金)、29(月)～31(水)、6/1(木)～2(金)【7日間】 9:00～17:30		
受 講 料	¥130,900 (消費税込・教材費込)		
前提知識	以下の4講座に参加していること。または、同等の知識があること。 ・コンピュータシステムの基礎(2日間) ・システム開発基礎(3日間) ・Java プログラミング① 基礎と実践(5日間) ・Java プログラミング② オブジェクト指向(7日間)		

人材開発支援助成金のご案内

厚生労働省の助成金を活用して、従業員の職業能力開発を支援しませんか？
 詳しくは岩手労働局または岩手ソフトウェアセンターまでお問い合わせください。
 ※助成金の利用には事前(1 か月前まで)に申請が必要です。

人材開発支援助成金は、労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進するため、雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合や人材育成制度を導入し労働者に適用した際に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。詳細については、ホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

【特定訓練コース】

若年人材育成訓練

- ・申請事業所の雇用保険被保険者となった日から雇用契約締結後5年以内で 35 歳未満の若年労働者に対する訓練
- ・OFF-JTにより実施される **10 時間以上**の訓練

助成額及び助成率	中小企業		中小企業以外	
		生産性要件を満たす場合		生産性要件を満たす場合
経費助成	45%	60%	30%	45%
賃金助成(1人1時間あたり)	760 円	960 円	380 円	480 円

◆利用できる事業主

- ・雇用保険の適用事業所
- ・職業能力開発推進者選任届の提出、事業内職業能力開発計画、年間職業能力開発計画の作成 など
 ※助成金受給に際しては他にも要件があります。

◆助成対象となる訓練形態

- ・事前に申請手続きを行い、認定された講座
- ・実訓練時間数の 8 割以上出席すること

◆対象者

- ・雇用保険の被保険者

◆支給限度額など

- ・助成対象となる訓練コース数は 1 人あたり 1 年度 3 コースまで
- ・1 事業所が 1 年度に受給できる助成上限額は 1,000 万円(一般訓練コースだけで活用する場合は 500 万円)

◆助成金活用例(岩手県内中小企業の例)

受講期間 37 日間(277.5 時間)

受講料 691,900 円 の場合

【特定訓練コース(若年人材育成訓練)】

経費助成	311,300 円	経費(691,900 円)の 45% ※100 円未満切り捨て
賃金助成	210,900 円	760 円×277.5 時間 ※100 円未満切り捨て
合計	522,200 円	受講料の約 75%
実質負担額	169,700 円	

※審査や出欠状況などにより、額が増減する可能性が有ります。

※制度の内容が改正されている場合があります。最新の情報は、厚生労働省のホームページにてご確認ください。

研修受講の流れ

◆お申込み

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、E-Mail のいずれかでお申し込みください。

お申込みはなるべく開催1ヶ月前、遅くとも2週間前までにご連絡願います。

研修開催2週間程前に請求書と受講票をお送りいたします。

なお、受講申込書は当社ホームページに様式がございますのでダウンロードの上ご利用ください。

◆受講料のお支払いについて

受講料は請求書をご確認の上、研修開催の前日までに指定の口座へお支払いください。なお振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

研修開始から7営業日以内の受講申込取消につきましては、受講料を全額ご負担いただきますので、あらかじめご了承ください。

受講申込書

受講科目	受講研修名	研修開催日	受講料 (消費税・教材費込)
全コース受講			
	技術者向け新入社員研修	4月 7日～6月 2日	691,900 円
科目選択受講			
	コンピュータシステムの基礎	4月 7日～4月10日	37,400 円
	システム開発基礎	4月11日～4月13日	56,100 円
	Java プログラミング① 基礎と実践	4月14日～4月20日	93,500 円
	Java プログラミング② オブジェクト指向	4月24日～5月 8日	149,600 円
	データベース入門	5月 9日～5月11日	56,100 円
	ネットワーク基礎とWEBページ作成実習	5月12日～5月16日	56,100 円
	サーバーサイドプログラミング	5月17日～5月24日	112,200 円
	Java オブジェクト指向設計と実装	5月25日～6月 2日	130,900 円

※ 受講する科目に○を記入してください。

フリガナ				所属部署
受講者名				
生年月日	昭和 平成	年 月 日(才)	性別	男・女
プログラミング経験			あり ・ なし	

会社名				
住所	〒			
T E L		F A X		
申込責任者氏名			申込責任者所属・役職	
E - M a i l				

※ 複数枚必要な場合はコピーの上でお使いください。

※ 研修開始 7 日以内の受講申し込み取消は受講料・教材費を全額お支払い頂きます。

【個人情報保護に関して】

※ 受講者の個人情報は研修運営の目的においてのみ使用いたします。

※ 窓口担当者の方の情報に関しては研修事務連絡のほか、当社からの研修案内の送付等に活用させていただきます。他社への情報開示等は一切行いません。

お申込み・お問い合わせ
株式会社岩手ソフトウェアセンター
(研修担当まで)
〒020-0045
岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号
マリオス 9F
[TEL] 019-621-5454
[FAX] 019-621-5464
[E-Mail] seminar@isop.ne.jp
[URL] <http://www.isop.ne.jp/isc/>